

「ワンヘルス」を推進するための7つの柱

1 人獣共通感染症対策

人獣共通感染症は、200種類以上あるといわれています。医療、獣医療をはじめ各分野の関係者が連携して感染症の発生予防や、まん延防止に取り組みます。

主な施策

- ▶ 感染症発生動向調査体制の整備
- ▶ 医療提供体制の充実 など



3 環境保護

自然環境は、人を含むさまざまな生き物が生きる場です。生物の多様性を守り、地球温暖化対策に取り組み、大気や水、土壌環境の保全を図ります。

主な施策

- ▶ 希少野生動物の保護の推進
- ▶ 森林や水環境の整備・保全 など



5 健康づくり

豊かな自然の中でのさまざまな活動や愛玩動物を活用した取り組みなど、自然や動物とのふれあいを通じた健康づくりを推進します。

主な施策

- ▶ 自然公園などでのふれあい活動の推進
- ▶ アニマルセラピーによる健康づくり など



7 ワンヘルス実践の基盤整備

ワンヘルスの理念の普及を図るとともに、ワンヘルス実践の中核拠点の整備などを推進します。

主な施策

- ▶ 「ワンヘルスセンター」の整備
- ▶ 世界トップクラスの研究者などによる国際会議の開催 など



2 薬剤耐性菌対策

近年、細菌による感染症を治すための薬（抗菌薬）が効きにくい細菌「薬剤耐性菌」が増えています。その一方、新たな抗菌薬の開発は減少しているという問題があります。県では国と連携し、薬剤耐性菌の発生や拡大を防ぐための対策を推進します。

主な施策

- ▶ 薬剤耐性菌の発生動向調査
- ▶ ワクチン接種の推進
- ▶ 薬剤の適正使用と管理の推進 など

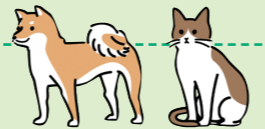


4 人と動物との共生社会づくり

イヌやネコなどの動物（ペット）たちは、日常に幸せを与えてくれます。その一方、ペットを捨てたりする悲しい出来事も起こっています。動物愛護やペットの適正な飼育の普及啓発を推進するとともに、森林などの保全により野生動物との共生を図ります。

主な施策

- ▶ 動物愛護と適正飼養などの普及啓発
- ▶ 動物愛護教育の推進 など



6 環境と人と動物のより良い関係づくり

安全な農林水産物の生産などを図るとともに、環境に配慮した農林水産業、地産地消や食育などを推進します。

主な施策

- ▶ 食肉の安全確保
- ▶ 食品ロスの削減 など



知っていますか？

企画振興課 企画係 (Tel.64-1504)

ワンヘルス (One Health)

ワンヘルス(One Health=ひとつの健康)とは、人と動物の健康と、環境の健全性は1つのものと捉えて、みんなで守っていこうという考え方のことです。



ワンヘルスの広がり
 現在も世界各地で猛威を振るい続けている新型コロナウイルス感染症をはじめ、新興感染症の多くは人獣共通感染症です。
 こうした人獣共通感染症は、農耕や都市拡大による森林開発などが繰り返された結果、自然環境や人と野生動物の関係性が変化し、野生動物が持っている病原体が、それらに対する抵抗力がない人や家畜、ペットなどに感染するようになったものとされています。
 このことから、人と動物の健康と環境の健全性は、生態系の中で密接につながり合う一体のものとし、継承していく、「ワンヘルス」の理念が世界中で広がっています。

福岡県の取り組み
 福岡県では全国に先駆け、令和2年12月に議員提案により、「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定しました。令和4年3月には、「福岡県ワンヘルス推進行動計画」を策定。ワンヘルスに関する施策を推進し、イベントの開催やホームページなどを通して情報発信をしています。また、人の健康や環境保全に関する調査・研究を行う「保健環境研究所」と、家畜のほかペットや野生動物など動物全般の保健衛生を担う全国初の「動物保健衛生所(仮称)」の建設地を、本市の保健医療経営大学敷地にすることが発表されました。
 この2つの中核施設が相互連携することにより、ワンヘルスの実践拠点となる「ワンヘルスセンター」として、ワンヘルスに関する先進的な調査・研究や専門人材の育成が進められます。
みやま市の取り組み
 みやま市では、令和3年9月に市議会「ワンヘルスの推進に関する決議」が可決され、全国で初めて「ワンヘルス推進宣言」を表明しました。
 今後、市民の皆さんにワンヘルスに対する理解を深めていただくための取り組みを推進するとともに、福岡県との連

こちらで情報発信しています

- 福岡県ワンヘルス推進ポータルサイト
- Instagram (広げよう!ワンヘルスふくおか)
- Twitter (広げよう!ワンヘルスふくおか)

日常の中のワンヘルス
 ワンヘルスは、各分野の専門家や行政の取り組みだけでなく、市民や企業なども一体となって推進していくことが大切です。福岡県では推進行動計画の中で、ワンヘルスを推進するための「7つの柱」を設定しています(次ページ参照)。
 手洗い・うがいによる感染症予防やごみの分別、動物とふれあい命の大切さを学ぶことなど、日常の中にはワンヘルスにつながるたくさんあります。私たち一人ひとりにできることを考えてみましょう。